

クリアローデ TEO-176

再使用禁止

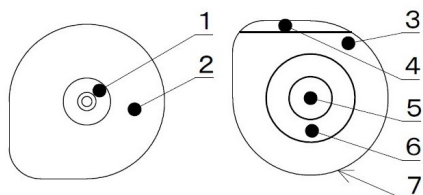
【禁忌・禁止】

使用方法

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

*形状



No.	名称
1	ホック
2	ラベル
3	基材
4	タブ
5	ABS スナップ
6	導電ゲル
7	ライナー

*本製品は ANSI/AAMI EC12 に適合しています。

種類

型式 (X 線透過型)	基材	包装
TEO-176DCR	フォーム	300 個/箱 (60 個/袋×5)

作動・動作原理

体表面に設置し、体表面の心電信を心電波形処理装置（心臓の活動電位（1mV 程度の微弱な電圧）を波形グラフで表示する）に伝達する導体です。この活動電位を記録する一般的な装置は、心電計（ECG）です。

【使用目的又は効果】

*使用目的

本製品は体表に設置し、体表の電気信号を心電計や生体情報モニタなどに伝達する導体です。本製品は単回使用です。

【使用方法等】

- ECG モニタリングまたは検査の手順に従って、電極の貼付部位を選択し、皮膚の前処理をしてください。
- 皮膚の前処理は、電極の貼付部を清潔にして乾燥させ、脂分を取り除いてください。体毛が多く、電極を貼り付ける妨げとなる場合は、除毛してください。
- アルミ包装を開け、電極を取り出します。
- 電極からライナーを剥がし、前処理した皮膚上に電極をのせて、空気が入らないよう指で円を描くように押さえて肌に密着させます。中心部を強く押さないように注意してください。
- 電極を貼り付けた後、リード線を電極に接続します。
- 電極を剥がす際は、皮膚の損傷を最小限に抑えるために、電極の端よりゆっくりと剥がしてください。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- * 使用開始時に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。
- * 除細動を行うときは、装着した電極から離れた箇所に除細動器のパドルを当ててください。除細動器のパドルが電極に触れると、放電エネルギーにより熱傷が起こります。
- * 皮膚障害のある部位への装着は行わないでください。
- * 検査前に接続に緩み等の問題が無いことを確認してください。[接触不良により正常な心電図が得られないことがあります。]
- * 使用中、皮膚に発赤、腫れなどの症状が現れたときは使用を中止してください。
- * 長時間測定する場合、誘導コード、電極等が押さえつけられ、被検者を圧迫していることが無いことを適宜確認してください。また、誘導コードが被検者の体の下に配置されないようにしてください。[血流を阻害し、圧迫壊死を生じることがあります。]
- * 万が一、誤飲すると体内で滞留する可能性があるため、取り扱いに注意してください。
- * ご使用の際は、アルミ包装に記載されている使用期限をご確認ください。使用期限を過ぎた電極は、使用しないでください。
- * アルミ包装を開封した後は、導電ゲルが乾燥しやすいので早めにご使用ください。
- * 皮膚処理後は、皮膚が乾燥しているのを確認して、電極を貼ってください。[電極はがれの原因となります。]
- * 他の型式の電極と一緒に使用すると、安定した波形を得られないことがあります。
- * 本製品は、滅菌できません。
- * 新生児および低出生体重児へ使用しないでください。[本製品は、新生児および低出生体重児にはサイズが対応していないことから電極同士が重なる恐れがあるため、使用できません。]
- * 電極を剥がす際は、リード線を引っ張って剥がさないようにしてください。[断線の原因となります。]

MR Conditional^[1]

本製品は非臨床試験によって MR Conditional であることが示されています。本製品を装着した患者に対して、以下に示される条件下においては、安全に MR 検査を実施することができます。[自己認証（当社データ）による。]

静磁場強度	1.5 T 又は 3.0 T
静磁場強度の勾配	128 T/m 以下
MR 装置が示す 全身最大 SAR	2.0 W/kg 以下 (通常操作モード)

上記条件で 15 分のスキャン時間において本製品に生じる最大の温度上昇は 2.1℃（背景温度上昇 1.6℃）以下です。

3.0 T の MR 装置使用時、グラディエントエコー法による撮像で生じるアーチファクトは本製品の実像から 1.5mm です。[指定外の条件で MR 検査を行った場合、磁気共鳴画像診断装置（MR 装置）への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。]

その他の注意

- * 本製品は未開封状態で 65℃もしくは-30℃の環境に 72 時間曝されても品質を維持することを確認しておりますが、品質劣化を防ぐために当文書に記載の保管方法を守って保管してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、涼しい場所に保管してください。
- ・特に湿度、塩分、硫黄分の多い雰囲気には放置しないでください。

*保管温度： -10～40℃

使用期限

- ・アルミ包装に記載

【主要文献及び文献請求先】

主要文献

- [1] 「植込み型医療機器等の MR 安全性にかかる対応について. 薬生機審発 0801 第 1 号, 薬生安発 0801 第 4 号, 2019 年 8 月 1 日.」

文献請求先

フクダ電子株式会社

電話番号： 03-3815-2121（代）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

電話番号：03-3815-2121(代)